

措置入院患者退院後支援事業ききとり調査

【調査目的】病院の「措置入院患者退院後支援事業」の利用状況を知るため、主としてソーシャルワーカーに調査を実施(大田区民以外の患者への利用も含む)。

実施機関: 25病院(6月に措置入院患者退院後支援事業の事業案内を送付した病院)

実施時期: 令和3年10月～11月

実施方法: 電話による聞き取り

1 令和2年度の措置入院患者退院後支援事業の利用状況

実績あり	17
実績なし	3
実績不明	5

2 利用に至らない主な理由(複数回答)

1	利用にあたり、本人の同意が得られない、得にくい。	13
2	支援調整に時間がかかるため、措置入院期間に利用を開始できない。	8
3	転院や医療保護入院又は任意入院への切り替えがあり、対象にならない。	5
4	本人の状態から他者の介入が難しい。	3
5	新型コロナにより病院側で面会不可としたため、保健所と連携できない。	2
6	既に区の支援対象者であった。	2
7	病院側で利用を意識していない。	2